

『フィンランド：近年の学校建築 ～挑戦と課題 子どもたちの学校環境』

PISA 等の高評価で注目されているフィンランド教育。今回はお二人の専門家の来日の機会*¹を得、フィンランド学校建築に注目いたします。小中学校を併せた 9 年制で 1 学級人数が 20 人前後の総合学校や無学年制の高校など、近年の学校建築の動向や子どもたちにとっての学校環境についてご講演いただき、日本との比較を含め、幅広い視点で討議をおこないたくご案内いたします。

日 時：2014 年 1 月 31 日（金） 18:00～20:00

場 所：東京工業大学 教育施設環境研究センター会議室（緑ヶ丘 4 号館 2 階）

東京都目黒区大岡山 2-12-1

（東急大井町線 緑ヶ丘駅から徒歩 3 分、大学西門すぐ。）

大岡山駅からキャンパス内徒歩 15 分。添付地図をご覧ください）

<http://www.rcfef.gh4.titech.ac.jp/center/>

司 会：木下勇（千葉大学教授）

講演者：レイノ・タパニネン氏（Reino Tapaninen）

フィンランド 国家教育委員会 主任建築家
タンペレ工科大学卒、Bovallius Properties 株式会社、
Yrjö Suunto -レイノ・タパニネン建築設計事務所、
Perko- & Rautamäki の建築設計事務所を経て現職。
（フィンランド国家教育委員会は、教育文化省の下に設置された国家機関）



マルケッタ・キュッタ氏（Marketta Kyttä）

フィンランド アールト大学 都市&地域研究センター准教授
ヘルシンキ工科大学（現アールト大学）建築&都市計画分野 PhD 取得。
学位論文は Lea Pulkkinen and Tapio Nummenmaa 賞を受賞。
子どもの行動環境の研究者であり、学際的プロジェクトにおいて
環境評価「ソフト GIS」開発チーム代表。



共 催：国立教育政策研究所 文教施設研究センター

★当日は通訳を介して日本語で理解できるようにします。お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。

教育施設環境研究センター長
宮本文人

【参加申込】

定 員：60 名（申込先着順）

申込方法：氏名、勤務先・所属、電話番号、メールアドレスを明記の上、
メールまたは FAX でお申し込み下さい。

申込・連絡先：東京工業大学 教育施設環境研究センター 担当：河井

住所：東京都目黒区大岡山 2-12-1

電話：03-5734-2384（宮本研究室） FAX：03-5734-2999

E-mail：kawai.j.aa@m.titech.ac.jp

* 1：国立教育政策研究所文教施設研究センターの招致により来日。